

春、駆け巡り  
夢、翔け登る  
上本町



Do small things in a great way

**ZENIYA**  
&  
**L I F E**

— 最高の普通を —

【銭屋塾】大人の美文字講座～干支開運書年賀状特別レッスン～





ゼニヤの  
キホン

Principle of  
ZENIYA

# 初穂に感謝し、餅を振る舞う



新嘗祭は戦後のGHQの政策で「勤労感謝の日」として祝日に変わりました。多くの人は勤労をねぎらう日として過ごし、収穫への感謝という神事としての意味は意識されません。その由来を知らなければ、日本料理店でさえ新米がすぐに口にされてしまうことがあります。昨年のように不作の年は仕方ないことかもしれませんが、新米は単なる初物以上の意味を持ちます。米は体を支えるだけでなく、日本人の暮らしや心にも深く関わる大切な主食です。

新嘗祭は戦後のGHQの政策で「勤労感謝の日」として祝日に変わりました。多くの人は勤労をねぎらう日として過ごし、収穫への感謝という神事としての意味は意識されません。その由来を知らなければ、日本料理店でさえ新米がすぐに口にされてしまうことがあります。昨年のように不作の年は仕方ないことかもしれませんが、新米は単なる初物以上の意味を持ちます。米は体を支えるだけでなく、日本人の暮らしや心にも深く関わる大切な主食です。

新米は秋の実りの喜びを象徴します。古代の私たちの祖先も、新米を得ることで厳しい冬を生き延びられると喜んだことでしょう。新嘗祭では天皇がその年の収穫に感謝し、初穂を神に供えます。古い考え方なの

かもしれませんが、神に供える前に人が新米を口にすることは慎むべきとされました。伝統を尊ぶ心や農家・自然への感謝を忘れていないか、私たちは心の中で立ち止まって考える必要があります。

ち米を掲ぎ上げる光景には、みんなで作る心が自然に宿ります。その年を振り返り、感謝の気持ちや新年の準備の思いが臼の前の湯気と重なり、あたたかい気持ちになります。

鏡餅は静かに神を迎える飾りで、鏡は神の依代です。丸い形には円満や無事を願う気持ちが込められ、二つ重ねるのは福と徳が重なるため縁起がよいとされます。年が明けて鏡開きでいただくのは、神からの力を分けてもらうという考えが受け継がれているためです。



は現代では月を愛でる行事ですが、古来より月は豊穡の象徴であり、月餅を分け合います。韓国の秋夕(チュソク)では新米で作った餅を先祖に供え、収穫への感謝を表します。

日本では、餅つきが人々を集めます。声をかけ合いながら蒸したてのものを

(文・正木)

ちょっとしたことを、ちゃんとやる。そうとしか言いようのない基本を大切にしたいと思います。



ゼニヤの  
ホンキ

Earnest of  
ZENIYA



本気だからこそ伝わる。  
伝えたいから本気になる。  
どちらも大切にしてお届けします。

Information

《イベント》  
おもち大会

日時  
2026年1月12日(月・祝)  
11:30~15:30

会場  
銭屋サロン  
(銭屋本舗本館4階)



◀ イベントの詳細は  
コチラから



# 銭屋本舗の年末大仕事



ヨイショ〜!  
ヨイショ〜!

白も、実はすべて自  
時間をごまかして  
使っている杵や石

銭屋本舗では、毎年、一年の節目に全員で大掃除を行います。カフェがある本館に加えて、南館など複数の施設があり、規模は小さくありません。それでも、早く終わった人は自然と次に手が必要な場所に向かい、掃除道具も共有しながら、声を掛け合いながら部署を越えてまる一つのチームのように動きます。特に本館は築60年を超える古いビル。リノベーションはしているものの、床や手すりなど、当時のまま使っている部分も多く残ります。それでも今なお美しさを保っているのは、長年この会社で働いてきた社員たちが、代々、ホンキの掃除を引き継いできたから。かつては床を雑巾がけで徹底的に磨いていたといいます。建物への敬意が、文化として受け継がれているのです。近年はこの大掃除のあとに、おもちつきを行うのが恒例になりました。役割を分担し、買い出し・仕込み・段取り：すべてを協力して進めます。そしてひたすらつく、つく、つく。できたてのおもちを囲みながら、お雑煮、あんこ、きなこ、大根おろし…。その年の健闘を労い、来年への気持ちを整える時間を過ごします。

社で揃えているもの。社員全員が順番に杵をふるい、経験豊富なスタッフが初心者にもコツを伝授しながら進めます。昨年はみんなの力を合わせ、約10kgのおもちをつき、たつぷりのお土産とともに一年を締めくくりました。

## はじめての「年初のおもちつき」

そして今年、銭屋本舗は初の試みとして、年初にどなたでも参加できるおもちつきを開催



(詳細は次のページに)。「新しい一年を、地域の皆さんと一緒に祝いたい!」という思いから生まれた企画です。参加は無料で、振る舞いもちとしてお召し上がりいただけます。また、有料にはなりますがお雑煮やおもちをゆつくり味わっていただける席もご用意する予定です。暖かい屋内開催なので、お子さま連れでも、ご家族でも安心して過ごしていただけます。

新しい年が、より良い一年になりますように。皆さんと一緒に、つきたてのおもちでスタートできることを心から楽しみにしています。

(文・小山)

つきたておもちをみんなで食べよう！

あまからセット  
1,000円(税込)



《イベント》  
おもち大会

日時：2026年1月12日(月・祝)  
11:30~15:30  
場所：錢屋サロン

詳細はコチラ！



2026年、錢屋本舗の1発目のイベントは、おもち大会！どなたでも参加できるおもちイベントを開催します。おもちつきの参加は無料で、♪振る舞いもち♡としてお召しあがりいただけます。また、有料にはなりますが、錢屋本舗の特製すまし仕立てのお雑煮&おしるこの「あまからセット」もご用意いたします。数量限定なので、絶対に食べたい！という方はぜひご予約くださいね。もちろん、おもちをゆつくり味わっていただける席もご用意する予定です。暖かい屋内開催なので、お子さま連れでも、ご家族でも、ご友人とでも、もちろんお一人さまでも！ほっこり過ごしていただけます。2026年のスタートは、みんなでおもちをついて、食べて、ワイワイ楽しみましょう！

(文・小山)



新年は読書ではじめよう！

- ① 本をもって、ゼニヤガラへ！
- ② かんたんな自己紹介 & 人づつ本の紹介
- ③ 最後に感想や雑談、質問としたり...自由時間。

2025年11月開催時のテーマは「思い出の1冊」でした！



「読初(よみぞめ)」という新年の季語をご存じですか？一年のはじまりに本を開く、そんな習慣のことをいいます。昔は儒学者が経書を読むことを指すこともあったようです。そんな「読初め」の気分で、新年にぴったりの本のシェア会を開催します。小説でも漫画でも、未読の本でもOK。

感想を共有したり、思いがけない作品との出会いを楽しんだり！会場はごらんまりとしたスペースなので、このような会が初心者の方も楽しく安心して参加いただけます。新年に読みたい本、年末に読んだ本、今年の指針にしたい本、積読本、挫折からのリベンジ本まで…もちろん、どんな一冊でも大歓迎！みんなでゆるく語り合いながら、2026年の読書時間をスタートしましょう！

(文・小山)



《イベント》  
錢屋本舗本館 本の虫クラブ 1月

日時：2026年1月17日(土) 11:00~12:30  
場所：錢屋ギャラリー

詳細はコチラ！



《イベント》  
大マルシェの日

日時：2026年1月23日(金)～1月25日(日)  
11:30～20:00  
場所：銭屋ギャラリー

詳細はコチラ！



いつものマルシェが、  
もっと楽しくなる3日間！



銭屋カフェーで、食品や雑貨などを販売している銭屋マルシェ。毎月10日前後は「マルシェの日」と称して、その日に器やハンカチ、洗剤などの雑貨類を3000円(税込)以上ご購入いただいた方には、カフェー使用できるドリンクチケット(500円分)1枚をプレゼントしています。今回は普段カフェー内に陳列しているマルシェ商品をカフェー隣の銭屋ギャラリーに

拡大し、いつもは並べきれない商品までもりもりお届けします。マルシェ商品のご試食もご用意。気になつていた商品、この機会にぜひお試しください。さらに、この日限定企画として、カフェーの制服でもお馴染みのUTAIさんの蝶ネクタイも並びます。もちろんご試着もできますよ。マルシェでのお買い物満喫しましょう！

(文・小山)

《イベント》  
美希さんの洋服直し相談会

日時：2026年1月27日(火) & 28日(水)  
11:30～17:00  
場所：銭屋ギャラリー

詳細はコチラ！



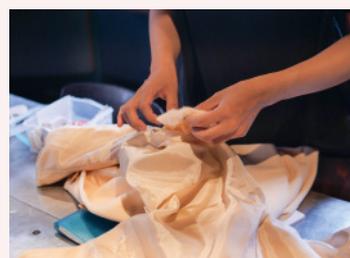
春を迎える前に、  
もう一度ときめく一着へ

お気に入りの一着を、春に向けて心地よく整えませんか？袖丈が少し長いブラウス、シルエットをきれいに見せたいワンピース、丈感を今の気分に合わせてスカートの……。着たい気持ちはあるのに、手を入れればもっと着たくなる洋服たち。そんな洋服を、丁寧なヒアリングと確かな技術で、もう一度、自分に似合う一着へと仕立直してくれるのがお直し相談会です。思い出の詰まった服も、流行が変わってしまった服も、少し手を入れるだけで

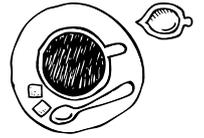


驚くほど新鮮に映ります。仕上がりのお渡ししが春となる今回は、次の季節の装いを軽やかに始める絶好の機会。新しく買うより、今ある一着を心地よく。そんな豊かな選択を楽しんでみてはいかがでしょう？ぜひお気軽にご相談ください。

(文・下田)



銭屋カフェ  
カフェタイム



ちょっとした時間、  
ちゃんとした美味しさを

## どうして瓦せんべいなの？

神戸で長く愛される瓦せんべい。銭屋オリジナルの瓦せんべいがあるのはご存じですか？

銭屋本舗の創業者である正木繁吉。19歳の時に神戸元町での修業を経て、自宅で瓦せんべい、ポロの製造を開始しました。ところが、日露戦争の勃発によってその歩みは一度中断されることとなります。

三年間の兵役を終えて23歳で復員しましたが、戦時好況の反動で金融が息詰まり、その対応に奔走するも破産。無一文になりながらも、煎餅職人としての再起を図ることに。

今の銭屋本舗があるのも、煎餅職人としての再出発がきっかけ。そんな歴史を思うと銭屋のロゴが入った瓦せんべいが生まれたのは、こういう経緯があったからなのだと思います。

シンプルで素朴な味わいの瓦せんべい。自分への手土産にも。大切な人へのプレゼントにもぜひ。

(文・岡田「采」)



## 世界にひとつのキリムで、おうち時間をより愛おしく

この冬も、風の冷たさが身に沁みますね。寒い季節、ご自宅でゆつくりと過ごすことが増える方も多いのでは。おうち時間をより楽しむべく、インテリアを見直してみるのはいかがでしょうか。

こちらのキリムは、チュニジアの伝統文化に息づく手仕事雑貨を取り扱うDAR YASMINE (ダール・ヤスミン)の商品。独特な文様に、白色のガゼルがデザインされています。キリムとは、遊牧民が織る平織りの布織物のことで、色やデザインもその村、織り手によってさまざまです。

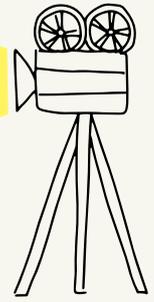
お部屋や玄関に敷いても、絵画のように壁に掛けても。その空間をより愛おしく感じられるような、不思議な魅力のある作品です。

ぜひ実物をご覧になっていただきたいのですが、カフェ内には展示されていないこともございます。どうぞお気軽にスタッフにお声掛けください。 (文・安田)



DAR YASMINE キリム  
¥26,400(税込)

# 銭屋シネマ



～ちょっと考えてみたいこと～

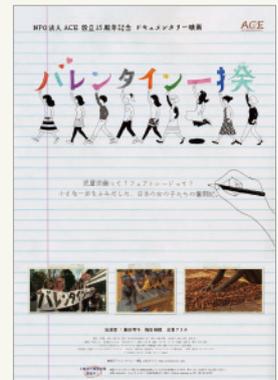
- チケット代  
大人：1,800円  
学生：1,000円 ※学生証が必要です
- お問い合わせ  
銭屋本舗 06-6772-1245

ようこそ銭屋シネマへ。ここは映画館ではない空間。シネマコンプレックスでは流さない“ちょっと特別な映画”を、コーヒー片手にゆっくりお楽しみください。

ご予約・作品情報は  
コチラ



銭屋シネマ  
**1/24 [土]**  
18:00～



©2012 特定非営利活動法人ACE

## バレンタイン一揆

“チョコレートの原料、カカオ豆を、どこで誰がつくっているのか、あなたは知っていますか？”

監督：吉村暲 / 製作総指揮・撮影：小林聡 / プロデューサー：並河進(企画) 斎藤雅隆(統括) 森元直枝 富岡洋一(企画協力) / 製作年：2012年 / 製作国：日本 / 時間：52分



## チョコレートの裏側から、 世界を見つめる

#考え、発し、行動する

地球のウラガワのこと「知らない」ままじゃもったいない。無関係な世界など無いのだから。映画との出会いは、今あなたが見えている景色を少し変えてくれるかもしれない。そして新しい自分に出会えるかもしれない。



トクし合ったり  
お酒をのめたり...  
余韻のじかんです



もうすぐバレンタインデーですね。チョコレートの原料・カカオ豆。その「向こう側」にどんな暮らしと現実があるのか。『バレンタイン一揆』は、ガーナの 카카오 農園で児童労働の問題と出会った日本の女の子たちが、悩み、動き、闘った記録です。



カカオ豆の主要生産国であるガーナでは、多くの子どもたちが学校にも通えず働かされているという現状があります。スタディーツアーでそれを目の当たりにした18～19歳の3人

は、「フェアトレードで作られた、本当の『愛』あるチョコレートを選んでほしい」と願い、自ら行動を始めます。そして、バレンタインデーにフェアトレードのチョコレートを買うイベント「バレンタイン一揆」を企画。果たして彼女たちの想いは届くのでしょうか。

(文・小山)

TENIYA CINEMA REPORT

## 銭屋シネマ

レポート

2025.11.15

『幸せの経済学』



「本当の豊かさってなんだろう？」をテーマに、参加者の皆さんと語り合いました。話題の中心となったのは、ローカリゼーションとグローバルバリゼーションの関係性。

設備が十分に整っていない、いわゆるローカリゼーションの国でも、たとえばトイレひとつにしても工夫しながら使える形をつくっている。一方で、グローバルゼーションが行きすぎる、私たちの暮らしはどこか息苦しくなってしまう。「昭和の高度成長のような一直線の成長志向」グローバルゼーションとは、今の感覚は少し違うかもしれない。最終的には、「まずは知ることが大事」「どちらか一方ではなくバランスが大切」といった結論に。さまざまな視点が交差し、とても盛り上がる時間となりました！(文・小山)



1/22(木)

10:15-13:45

Culture & Life

## アクセサリ講座

講師/並木 和美  
参加費/9,000円

ハチのモチーフは、昔から幸運を運ぶ象徴とされています。繊細な真鍮パーツとゴールドの組み合わせに、艶やかなベロアを加えることで、より高貴で洗練された印象に仕上げます。今回の講座は、本来2回に分けて行う内容を1日にまとめて学べる特別カリキュラムです。効率よく制作工程を体験しながら、仕上がりのポイントもしっかり身につけていただけます。

1/23(金)

11:00-12:30

Culture & Life

## 大人の美文字レッスン

講師/紅秋

参加費/6,000円(銭屋カフェミニスイーツセット付)

パソコンやメールが主流となった今、手書きの機会は以前に比べてぐっと減りました。それでも、日常にはどうし



ても手書きしなければならぬ場面があります。そんなとき、美しい字で想いを伝えたい。また、忙しい毎日の中で、静かに自分と向き合う時間や、心が豊かになるひとときを過ごしたい。美文字(筆ペン・ペン習字)を学びたい理由は、人それぞれ。皆さんの思いや目的に寄り添い、多角的なアプローチで「美しい文字の秘訣」をお伝えします。

1/18(日)

11:00-14:30

Cooking

## 男のパン教室

【男性限定講座】

講師/大下尚志

参加費/8,000円(試食、お持ち帰りあり)

男性がパン職人に学び、本気でパンづくりに挑戦したら...そんな素朴な「思いつき」から誕生した企画が『男・本気のパン



教室』です。普段は買って済ませてしまうパンを、自分の手でこねて、発酵させて、焼き上げる。シンプルに見えて奥が深いそのプロセスに、本気で向き合う時間は、きっと新しい発見と達成感を与えてくれます。

1/9(金)

午前の部11:00-12:00

午後の部13:00-14:00

Culture & Life

## 美姿声講座

講師/横山紀江

参加費/初回体験2,000円  
2回目以降3,000円

姿勢と呼吸を整えるだけで、声も表情も若々しく。プロによる指導で、フェイスラインを引き締め、あなた本来の美



しい声と呼び覚めます。声にコンプレックスがある方、印象を明るくしたい方におすすめのレッスンです。

1/15(木)

12:00-14:00

Cooking

## 発酵講座

講師/畑中伸洋

参加費/6,500円(試食、お持ち帰りあり)

米糀と味噌を使って、発酵のやさしい旨みがぎゅっと詰まったコチュジャンを手作りします。昔から「身体にやさしい知恵」として親しまれてきた発酵調味料を、自分の手で仕込む楽しさも味わえます。その後は、できたてのコチュジャンで作るコチュジャン料理をランチとしてご試食。ほっと温まる料理と学びがセットになった、あったか発酵メニューを楽しむ冬にぴったりな講座です。



ZENIYA

## 銭屋塾

2025.1/8~3/5

## レッスン スケジュール



銭屋塾では、料理・文化・ものづくり・健康などに関する様々な講座を開催しております。集い、学び、体験することの素晴らしさを再発見してみたいはかがでしょうか。

開催についての最新情報は銭屋塾Webサイトでご案内しております。



銭屋塾

1/9(金)

11:00-14:00

Cooking

## イタリア料理講座

講師/しゅうこあらんちゃ

参加費/9,800円(試食あり)

旅先で出会った味の記憶が、ひとつひとつ丁寧に結晶化した、心を満たすイタリア料理。大胆さと愛情があふれ、工夫も



惜しまないけれど、驚くほど簡単で、思わず「今すぐ作りたい!」と思えるレシピばかりです。素材の持ち味を生かすシンプルな手順で、毎日の食卓を特別に変えるヒントが詰まっています。家族や友人と囲む時間が、より楽しく、あたたかくなること間違いなし。旅の思い出と料理の楽しさがひと皿に溶け込む、そんなイタリアンの世界をお届けします。

1/8(木)・1/15(木)

Exercise

1/22(木)・1/29(木)

13:30-14:30

## ゆったり身体整えヨガ

講師/Se2ko

参加費/2,200円(初回体験1,100円)

ヨガは運動初心者でも始めやすいエクササイズのひとつです。無理なくできるポーズやご自宅でもできるもの、



ちょっとした身体の知識など、日常生活で活かせることを学びます。週に1回、1時間のヨガを習慣化して、自分自身の身体を整えていきましょう。

1/25(日)

Exercise

11:00-12:30

## エクササイズ&ウォーキング講座

講師/亀田智実

参加費/3,300円 ※『輪っかタオル』は初回無料貸出。ご購入の場合は1,000円

普段の姿勢を見直すことで、印象 UP、腰痛など関節痛が軽減!身体は楽に、心は楽しく!量より質!ただ歩いているだけではもったいない!正しい姿勢を身に付け、代謝率UPと一緒にしていきましょう。



1/26(月)

午前の部10:30-13:00

午後の部14:00-16:30

## フランス菓子講座

講師/石澤真依子

参加費/7,800円(試食、お持ち帰りあり)

テーマは『ザッハトルテ(トラディション&ラム・マロン)』ウイーンの銘菓として知られるザッハトルテ。しっとりチョコスポンジを焼き、周りをツヤツヤのチョココーティングで仕上げます。お家でも再現できるようにシンプルなレシピにアレンジしました。レッスンではアプリコットのコンフィチュールを入れたトラディションとマロンクリームと栗を忍ばせたラム・マロンの2種類をご紹介します。



Cooking

1/8(木)・1/10(土)

Exercise

1/15(木)・1/17(土)

1/22(木)・1/24(土)

木19:00-20:30/土10:30-11:50

## コアポスチャー トレーニング

夜(木)/昼(土)クラス

講師/るみ

参加費/4,400円(月謝コース2回7,800円、3回10,500円、4回12,000円)

中高年の方にピッタリのレッスン。ご自身の身体の歪みを理解し日常生活でも正しいポジションで生活していく事で骨の向きが変わります。そして骨の向きが変わると正しい筋肉が付き、気がつけば若い時以上にスタイルアップが期待できます!



1/28(水)

Culture & Life

10:30-11:30

## 健康ボイストレーニング

講師/辻本華鈴

参加費/初回体験2,000円

2回目以降3,000円

ボイストレーニングは、認知症予防や嚥下機能の向上に効果的です。元気に声を出せば、脳の血流を促し、記憶力や集中力も鍛えられます。どの年代の方も声を出して楽しく身体を動かして明るい毎日をご過ごしていきましょう。



1/12(月)・1/26(月)

Exercise

19:30-20:30

## 踊る整体®ベリーダンス

講師/Emi

参加費/3,500円(初回体験2,000円/月謝コース2回6,300円)

踊る整体としてのベリーダンスは、体の中の緊張をほぐし、心も穏やかに整えていくもの。流れるような動きとリズムが、内側からの美しさを引き出し、心の重荷や体のストレスをそっと解き放ちます。



3/5(木)

14:00-16:00

## 味噌づくり講座

講師/有限会社 六甲味噌製造所 取締役会長 長谷川憲司

参加費/樽付き:7,800円 樽なし:7,300円(味噌5キロお持ち帰りあり)

春に仕込んで秋にできあがる手前味噌。皆さまから毎年好評をいただいているこの講座、今年も六甲味噌さんと共に開催いたします。国内産の良質な大豆を使い、安心・安全・無添加の手づくり味噌を仕込みます。お味噌の作り方だけでなく、目から鱗のちょっとした事もお届け。秋までの発酵する時間も1つの楽しみとしてお過ごしください。



Cooking

特別  
イベント



会議室 / 8席



研修室 / 12席



面談室 / 4席



うえほんまち 銭屋ホール / 最大220席



セミナー室 / 20席



銭屋スタジオ

## 銭屋本舗のレンタルスペース

大阪上本町駅から、徒歩3分。  
“ちょうどいい”レンタルスペース、あります。

清潔で管理が行き届いたレンタルスペースをお探しではないですか？

個人使いのパーティーから、企業の面接、弾き語りライブ、作品の展示会など…

用途に合わせて様々なお部屋をお選びいただけます。

詳しくはコチラ  
相談、空き状況など  
お気軽にお問い合わせください。



### ご利用までの流れ

**1** 空き状況の確認

ご希望の会場、日時、  
人数、用途をお伝えく  
ださい。

※用途により審査がございます。

**2** 申込書の提出

申込書をお送りしますの  
で、内容をご確認いただき  
ご提出ください。

※②の時点では仮予約となります。

**3** ご入金

申込書・ご入金が整い  
次第「予約完了」です。

**4** 当日

ご利用開始15分前に、  
銭屋本舗本館2階事務所  
へお越しください。

### 所在地

大阪府大阪市天王寺区  
石ヶ辻町14-6

### アクセス

近鉄大阪線・奈良線、大阪上本町駅より徒歩3分  
大阪メトロ谷町線・千日前線、谷町九丁目駅より徒歩10分

### お問い合わせ

☎ 06-6772-1245 (株)銭屋本舗  
✉ rental@zeniyahompo.com

俳句に親しみ、  
言葉を磨く



第111回 2025年11月8日

錢屋句会

兼題 冬浅し、熊、竹馬 (他、自由題2句)

冬浅し盲導犬を卒業す

林のり子

先生評 盲導犬が卒業したという事は、老いて役目を終え、飼主の所に戻ってきたのでしょう。盲導犬に選ばれるのは、落ち着いていて優しい犬です。これからは、元々の飼主に大切にされて過ごすことになるのです。

交番の巡査は不在小春かな

篠さとみ

先生評 交番に行くとは巡査の方がおられないのです。暖かいねなどと言いながら、ちよつと交番の前で待っているのかもしれない。小春の季節で気持ちのゆとりも感じられます。

冬浅し星にはなれぬ宇宙ゴミ

口蹴月

先生評 宇宙ゴミは人工衛星などの廃棄物。廃棄されてしまった人工衛星に思いを寄せています。星にはなれなかつた寂しさを冬浅しの季語で表現しています。宇宙ゴミを句にしたお手柄です。

小春日や古本市の看板犬

羽鳥まい

先生評 小春日と古本市は昵懇ですが、そこに看板犬を持ってきて動きが出ました。おとなしく座っているピクターのモデルのような犬でしょうか。冷やかして覗いて、看板犬の頭を撫でていくお客さんが見えてきます。

裏表違ふマフラー今日は裏

和人

鑑賞 リバーシブルのマフラーです。表は大体明るい色で裏は地味な色のものが多いですね。「今日は裏」の表現でちよつと気分が落ち込んでいる日の句です。

季語のあれこれ

講師 原和人

【間違いやすい季語・冷たしと冷やか】

●冷たし 冬の季語(三冬)。傍題には「底冷え」もあります。冬の寒さの特に強い感じ。何かに触れて冷たいと感じるような場合に使います。「底冷え」は、京都などの盆地の芯から冷える様な寒さです。

●冷やか 秋の季語(仲秋)。傍題には「冷ゆ」「秋冷」「下冷え」「雨冷え」などがあります。秋も半ばを過ぎる頃になって、肌に見える冷気・冷やかさです。秋の季語の「新涼」の爽やかさとは異なり秋の深まりも感じられます。

未婚にてふつと冷たき畳かな  
正木ゆう子  
教会の冷たき椅子を拭く仕事  
田中裕明  
秋冷の黒牛に幹直立す  
飯田龍太  
火の山にたましひ冷ゆるまで遊ぶ  
野見山朱鳥

LINE 錢屋本舗本館 LINE@



錢屋塾や錢屋カフェの最新情報やイベントのご案内を配信します。

YouTube



ヒトの魅力をぎゅっと詰め込んだ公式YouTube。ライブ配信も要チェックです！

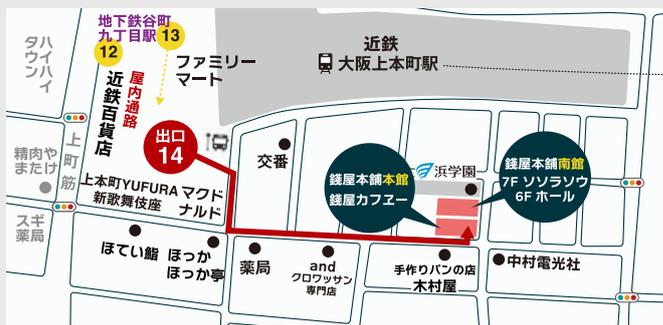
錢屋カフェ 06-6770-5770  
zeniya\_cafe fb.me/zeniyacafe



企画・制作・発行  
株式会社錢屋本舗  
06-6772-1241  
大阪市天王寺区石ヶ辻町14-6  
https://zeniyahompo.com/



バックナンバーはこちら





錢屋本舗本館が発信する価値観が、カタチになったモノを集めた商店です。ここではわたしたちが発信する価値観のもと選んだモノについて語ります。



錢屋商店



VOLUME: 037

## チュニジア産バブーシュを履いてみた



できるだけダイオキシンを出すものを輸入しない、製品の梱包にはリサイクルされた資材を使うなどの環境保護や、フェアトレードでチュニジアの職人さんや女性たちの生活向上・雇用機会創出を目指す、「DAR YASMIN ダール・ヤスミン」さんのチュニジア産バブーシュをご紹介します。



1. 全てチュニジアにてひとつずつ手作りで生産されています。革を使用しているので履いているうちにどんどん柔らかく快適になっていきます。靴底はゴム素材で、様々なカラーがあります。 2. アラブ模様の型押しデザインがとってもかわいくて個性的。ぱっと明るいカラーと型押しの模様で、シンプルな服に合わせるだけでおしゃれな印象になります。 3. すっと履けて軽く、簡単なのにこれ一つで個性も出て、コーディネートがランクアップするので重宝しています。初めて履いたときでも足が痛くなることはありませんでした。私は外履き用として使用していますが、うち履きとしても購入検討中です！(文・前田)

**Information** 商品名：バブーシュサイド型押し 素材：ヤギ皮、ゴム(靴底) 取り扱いカラー：ピンク・ブラック・イエロー・ブラウン・レッド 取り扱いサイズ：38 (24cm)



商品ページ



屋久杉と  
美味しいスケッチの世界へようこそ！

折々のクッキー缶イラストでお馴染み、山口さおりさんの銭屋本舗での個展は今回で8回目！ テーマは屋久杉、そして見ているだけでお腹が鳴りそうな『美味しいもん』スケッチ。会期中はさおりさんが終日在廊され、お客様とスケッチの裏話や美味しいもんトークで大盛り上がり！ギャラリーには始終ほっこりした空気が流れていました。

会場には銭屋カフェの人の



気メニューを缶  
バッジにした新  
作や2026年  
カレンダーがずら  
り。さらに、スケッチ配信した  
銭屋カフェの新メニュー・  
コーヒープリンは大ヒットし、  
会期中に急いで増産するほどの  
人気ぶりでした！連日たくさん  
の笑顔があふれ、にぎやかで楽  
しい4日間に。来年末予定の9  
回目の個展も、どうぞお楽しみに！  
(文・小山)



★スタッフが  
おすすめ★  
わたしの  
逸品



これさえあれば生きていける！

外遊びする時の相棒、イワタニ“ジュニアコンパクトバーナー”。釣りでも登山でもキャンプでも使える優れモノ。折りたたみ式なので収納時には82×68×109mmとコンパクトになり持ち運びラクラク。これさえあればどこでもカップラーメンが食べられる、コーヒーも飲める、ホットサンドだって作れちゃうからどこに遊びに行くにも手放せません！

(文・平見)



南館屋上で活動中

銭屋 やさい部 日記

今年の野菜は、今年だけの顔

やさい部が発足して約2年半。去年上手くいったから今年も上手くいくとは限らず、天気や土の具合に左右されるんだと実感する日々です。9月号でもご報告した通り今年はナスが大きたくたくさん育ちました。たくさん収穫した中でも写真のナスが最後の2個で私のお気に入りの写真です。真ん丸のナスが寄り添っているようで可愛くないですか？

(文・岡田 [聖])





# 雨あがりの虹

Vol. 59

監修：正木大貴【博士(医学)】

教育関連の制作を仕事とする銭屋本舗の子会社サン・ロワから、子供の成長を支えて晴れやかな日々を送れるような小さなアイデアや提案をお届けします。いろいろある毎日でも、雨上がりには虹が見えますように！



ココロ  
コミュ

失敗なんて怖くない！

## 子どもの つまずきを 成長の糧にする、 親のサポート術②

「失敗したらどうしよう……」「間違えたら友達に笑われるかも？」新しいことに挑戦したり、人前で発表したりする場面で、そんな不安を感じる子どもは少なくありません。しかし、親や教師から「間違っても大丈夫」といわれることで安心し、失敗を恐れず伸び伸びと行動できるようなこともあります。第2回目、失敗を通して身につく力について考えてみましょう。



レジリエンス(回復力)が  
向上する

レジリエンスとは、つらいことや失敗があってもへこたれず、そこか

ら学びを得て立ち直ろうとする力のことです。

レジリエンスが向上すれば、失敗して一時的に落ち込んだとしても、「悲しい」「恥ずかしい」「悔しい」という気持ちを切り替えることができたり、新しい挑戦をする際に不安に打ち勝つことができたりします。

失敗から学ぶ経験を通して、たくましく、そしてどんなことにも立ち向かえる力強い心が育まれていくはずです。

問題解決力を伸ばす  
きっかけになる



「失敗は成功のもと」と言われるように、失敗は物事を成し遂げるまでの過程と捉えることができます。

失敗したという結果だけを見るのではなく、「どうすればうまくいくんだろう?」と、次の挑戦に活かすことを考えられるようになると、子どもの問題解決力の向上につながります。



他者への  
共感が育つ



自分が失敗を経験することで、子どもは失敗がどのようなものか、失敗した時にどんな気持ちになるのかを理解します。この体験が、失敗した友達やきょうだいの気持ちを推し量る力につながります。

失敗を乗り越えた経験があれば、「失敗しても大丈夫。また挑戦すればいいんだよ」と、失敗した人を励ますこともできます。

レジリエンスや問題解決力、共感力など失敗したからこそ身につけ、子どもの成長を後押しする力も多くなります。だからこそ、むやみに失敗を恐れる子どもになってほしくないのです。

このように、子どもが恐れる失敗によって、得られる力があり、成長も伴います。次回は、その成長のために、親ができるサポート術を考えます。



取りまく環境

# ゼニヤの OUTSIDE of ZENIYA

近松 小徑さんぽ



## #きらいな人を思いやる

私は、人として最も大切な資質は「思いやり」だと思っております。しかし、実際にそれを示すのは簡単ではなく、そもそも思いやりとは何かと考えることもありません。多くの宗教が、互いを思いやることを人の心の成長として位置づけ、それが幸福につながると説いてきました。「慈悲」や「無償の愛」など表現は異なりますが、重要視する姿勢は共通しています。誰かが困っていれば助け、相手の気持ちを理解しようと



私たちの価値観

# ゼニヤの INSIDE of ZENIYA

し、弱い立場の人を放っておかず、言葉や行動で傷つけない——こうしたちょっとした配慮が、人と人をゆるやかに結びつけます。相手を大切にする姿勢は、関係性の安定につながります。嫌いな人に思いやりを向けるのは難しいものです。仏教では、相手を自分の成長をうながす存在として受けとめてみるのが勧められています。その人にも事情や不安があると想像すると、心が少し和らぎます。思いやりとは、好き嫌いの感情、正しいかどうか、損か得か、そんなものに左右されず、相手のありようを認め、寄り添おうとする姿勢なのだと思います。

(文・正木)

谷町七丁目のガソリンスタンドと高層ビルの狭間。気付かなければ通り過ぎてしまうほどひっそりと、江戸時代の劇作家・近松門左衛門の墓がある。「曾根崎心中」の作者と聞けば、ピンとくる人も多いだろう。

当時、物語の主人公といえば武將などの英雄が中心だったが、近松が描いたのは、庶民の恋や悩み、生きる力といった人の営みだ。いわゆる「世話物」であり、上方の町人文化を描いた物語である。

同じ上町台地の上本町で、銭屋本舗本館は生活に根付いた企画やイベント発信を通じて、地域にひらかれた場作りを続けている。その営みには、暮らしを大切にしてきた町人文化の精神がどこか息づいているようだ。江戸から現代へと文化が重なるこの台地で、近松の想いと、銭屋本舗本館が提案する豊かな暮らしへの提案は、地下茎のように深いところで通じているように思える。

(文・小山)

みんなの

「ちょっとしたことを  
ちゃんと考える」  
を繋ぐリレー

## #出会った人は味方

私は人のいろんな考え方を知ることが大好きです。ただ知識として自分に落とし込んで新たな視点が生まれるのが楽しいのです。そんな思いで生きている私ですが、人と接することは出来得る限り避けたいと望んでいます。

5歳から本格的に始まった私の社会生活ですが、人には「裏切り」があると知りませんでした。何があったのかは覚えていません。悲しいよりも何故その行動をとったのか全く考え出せず、ただそういう人がいるという恐怖が残ってしまいました。それからなかなかこの呪縛から抜け出せずにいたのですが、ある時ふと思っただけです。別にわかる必要はないのではないかと？

わからない恐怖に目を向けず、今ある時間を心のまま楽しむ。それはすごく幸せな世界でした。まだ怖さはありますが、とりあえず今の幸せを大事にしていこうと思えます。

銭屋カフェー  
榮



ZENIYA's  
**ネイバーさん**

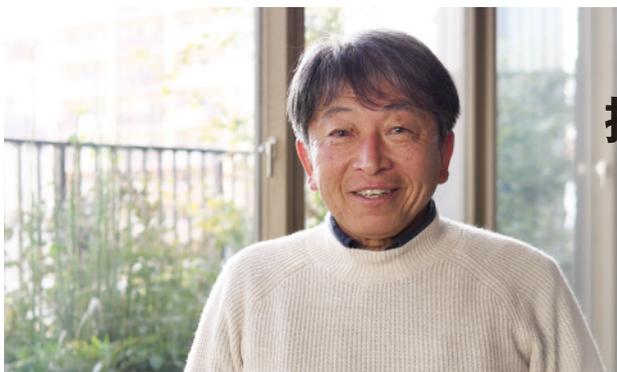
心の距離のご近所さん



共通の価値観で繋がる心の距離のご近所さん。見つめ直した価値観と共に、人と暮らしをご紹介します。

錢屋本舗本館と共通の価値観で繋がる心の「近所」、ZENIYA'sネイバーさん。今回は、播州織ブランドsawa-riの高橋欣也さんです。兵庫県の北播磨地域で生産されている播州織で、生地よさを活かしたふんわりやさしく丁寧な布ものづくりをテーマに、洋服やタオル・ハンカチを制作されています。

江戸時代から歴史のある播州織は、地場産業として、業者向けの生産・販売が当たり前だったのだそう。「生産数や担い手も減少していく中で、一般の消費者に向けて、自分たちのオリジナル商品を作っていこう！」とい



## 播州織の素晴らしさを伝えたい

sawa-ri  
高橋 欣也さん



う動きになったのは、まだ最近ですね。sawa-riは、2026年で12年目になります」と高橋さん。自社ブランドでは、あえてシンプルなデザインの洋服で、生地を魅せるアイテムを生み出されています。「手触りや風合いの意味を込めてsawa-ri(さわり)と名付けました。この間、歌の『さわり』という言葉は、モノの本質や重要な部分を示すということを知って、改めて名前に愛着が湧きました」と高橋さんは穏やかに笑います。

播州織の魅力をどのように伝えていきたいか、とお聞きしました。「音声合成ソフトVOCALOID(ボーカロイド)を使って楽曲を制作するクリエイターを、ポカロPとして言うじゃないですか。作った音楽は、自分だけで所有せずアーティストさんに提供したり、歌ってみた動画に使われたり。僕は自称「布P」として、播州織を広められたらと思うんです。つまり、これはウチの布！とか、この技術はウチだけの！とか、独り占めするのではなく、産地でモノづくりする仲間にとんどん共有していきたい。そして色んなブランドから、播州織の良さをお客様に伝えていけたらと思っています」。5年前からA doの大ファンである高橋さんならではの表現で、語っていただきました。

錢屋カフェでも常設販売中のsawa-riのタオルシリーズ。この商品はリネンとコットンの混合生地が、こぼしてしまった水の上に偶然落ちたことで生まれた商品なのだとか。その吸水性に驚き、布を三重に織る技術を取り入れ、タオルを開発されました。柔らかい手触りと機能性。播州織の素材の良さが生かされたプロダクトのひとつですので、ぜひ店頭でお手に取ってみてくださいね。(文・尾松)

西脇市や多可郡は、自然いっぱいエエとこです！

